

憲法の「政教分離」に違反する創価学会を糺す!!

公明党は、創価学会の事実上の下部組織であり、政教分離をうたう日本国憲法に明確に違反しています。彼らは「公明党の候補者に投票することが功德」と宗教活動と勧誘、投票依頼を同時に行い、全国何百万人というガッカイ員が、有権者宅や飲食店を戸別訪問します。事前運動にあたる戸別訪問は公職選挙法で禁止されていますが、巨大宗教団体の違法行為が個人候補者の当選を阻んでいる実態があり、公平な投票環境と民主主義を著しく棄損しています。

「牛殺し1頭あたり補助金15万円」狂った自公

創価学会や統一教会と結びついたカルト自公政権は「牛殺せば補助金1頭あたり15万円」など命や食を冒瀆しています。前世紀末の自公連立以降、大量に「非正規社員」が作り出され、我が国は今や韓国にまで「国民一人あたりGDP」で抜かれる世界で「一人負け」状態です。私、「中西のりあき」は特定の政党や宗教に属さない代表として、川西と猪名川住民のために政策を提案していきます。

清和源氏、大野山など観光資源に積極投資、交流人口を増やし、商業を振興
高齢者の足「自治会タクシー」、チョイソコ100円、イオン、日生中央まで直通

◆プロフィール 昭和50年生まれ48歳。川西市生まれ緑台育ち清和台在住。猪名川町でも2年生活していました。緑台小、多田中、川西緑台高校、神戸大学法学部卒業。日刊スポーツ新聞社で記者歴22年。猪名川町議1期。



悪と戦う「いながわニュース」ネットで発信者
中西のりあき
働き盛り48歳

住み続けたい川西市・猪名川町に!

1 子育てしやすいまち

- 児童手当を増額し、子ども医療費無償化と合わせて対象を高校生まで拡大
- 不登校特例校の設置やスクールカウンセラー等の配置を拡充

2 一人に寄り添うまち

- 介護する人が孤立しないようヤングケアラーやダブルケアラー(育児と介護を担う人)の支援を拡充
- 障がい者の親亡き後を見据え、個別の環境に合わせた「オーダーメイドプラン」を進め、重度障がい者向けに医療支援型グループホームの整備を支援

3 活気あふれるまち

- 地域活性化のため、地元での就労支援
- 都市農業の持続のために、障がい者の農業への就労や企業等の参画も促し、担い手確保に取り組む

麻田ひさみ 川西市議会議員時代の実績

- 子ども食堂への支援を実施 ●パートナーシップ制度導入の推進
- 高齢者スマホ講座の実施を推進 ●ウクライナ避難民の受け入れ
- 地域3カ所の浸水対策を推進(鼓滝駅前・平野1丁目・東多田3丁目)

■プロフィール
大阪府東大阪市出身、川西市在住。関西外国語短期大学卒。社会福祉主事、防災士。元川西市議会議員(1期)。公明党県民活動局次長。

さらなる物価高対策で皆さまの生活を守ります

- 生活費の負担を軽減できるよう、さらなる水道光熱費の助成などの支援を進めます
- 最低賃金の増額や企業の賃上げに取り組みます

麻田ひさみのホームページはこちら!
麻田ひさみ



公明党 公認
麻田ひさみ
あさだ
56歳

【投票日】 **4月9日(日)**

投票時間 **午前7時～午後8時**

(一部の地域では、時間の変更があります。)

仕事や買い物などで、投票日当日に投票所へ行けない方は、**4月8日(土)までに期日前投票**をしましょう!

- 午前8時30分から午後8時まで、投票できます。(一部の投票所では、時間の変更があります。)
- 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、期日前投票を積極的にご利用ください。
- 投票所では、消毒液の設置、定期的な換気などの感染症対策を実施しています。
- 新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしている方で、一定の要件に該当する方は、郵便等による投票ができます。

詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。

政治はあなたを支えるためにある

【ISG】健康を守る!
周辺に県立病院がないからこそ、川西・猪名川の医療体制強化を県に求め続けます。保健所の機能強化も必須。福祉の現場で働いた経験を活かします。
【実現】コロナ感染症入院医療費全額公費負担の所得制限撤廃
【実施】「川西市総合医療センター」への県補助金17億1739万9千円(20~22年度)

子ども親も守る!
児童虐待を防ぎ、子どもたちの学びの場をより良くしたい。子どもを生み育てる親を支えたい。「ヤングケアラー」「8050問題」「親亡き後問題」等の課題に取り組みます。
【新設】一時保護所(川西市25年度)
【新設】特別支援学校(川西市24年度)
【実現】「マイ助産師」制度モデル事業(全国初)

【子ども親も守る!】
川西市議4期16年、兵庫県議1期4年。皆さんからの声を原動力に、懸命に活動してきた20年です。「地道に取り組みれば、願いは叶えられる」という確かな手応えを実感しています。住民の「あたり前の幸せ」を支えるのが政治の真の役割。引き続き全力を尽くします!

ひたむきに 対話と実行 前向きに

【安全な暮らしを守る!】
危険な盛土に対し、改善を強く求めました。防災・減災対策に一層努めます。公共交通の維持や道路環境の改善等、交通政策に全力を尽くします。
【実現】副知事をトップとする部局横断の盛土対策チームの設置。
【実施】県道川西篠山線や島能勢線の道路改良が進む。

【平和と人権を守る!】
誰もが個人として尊ばれる平和で文化的な社会をめざします。人権尊重の理念はあらゆる施策に貫かれるべきです。働く者の職場環境を改善し、権利を守ります。
【実現】県民生活部に「人権推進官」が誕生。すべての部局の施策に、人権が尊重されるよう働きかけを行う。

川西市 越田 謙治郎 市長
猪名川町 岡本 信司 町長

1971年猪名川町生まれ。阿古谷小、中谷中、猪名川高校、和光大学卒業。川西市社会福祉事業団職員、衆議院議員公設秘書、国連東ティモール支援団員、東アジア青年交流プロジェクト共同代表、川西市議(4期)等を務める。2019年兵庫県議初当選、農政環境常任委員会副委員長、総務常任委員会副委員長等を歴任。家族は妻と子(小・中・大学生)、川西市萩原在住。



北上あきひと
きたうえ
無所属 51才
立憲民主党 国民民主党 社会民主党 連合兵庫 推薦

発行者 兵庫県選挙管理委員会

(定数3名)

選挙区

兵庫県議会議員選挙公報

令和5年4月9日執行

川西市及び川辺郡

※この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。また、掲載順序はくじで決めたものです。

✿ 教育のさらなる充実

- ・子どもたちの豊かな未来と可能性の創造
- ・教育現場に携わる多様な「人財」の確保
- ・発達障害、HSCなどへのさらなる理解
- ・不登校児童、不登校生徒数の減少

✿ 暮らしの安心と安全

- ・農業振興と食の安全安心
- ・救急安心センター#7119の全県実施
- ・信号機のLED化率の向上
- ・ゲリラ豪雨や大地震を想定した命を守る対策

困ったを、良かったに。

✿ 自分らしく生きられる社会の実現

- ・高齢の方の健康と生きがいづくり
- ・子どもの福祉の充実(ヤングケアラーの支援など)
- ・子育て世代の心と経済的ゆとりの支援
- ・障がいのある方とご家族のサポート、親亡き後の対策

✿ 魅力あるまちづくり

- ・歴史や文化を活かした美しいまちづくり
- ・就農や就業のスタートアップ支援
- ・古民家や空き家を活用した移住の促進
- ・市街化調整区域や建築条件の緩和による開発

Profile 家族 / 夫・子ども2人 犬 趣味 / 創作書道・食のこと 座右の銘 / 千里の道も一歩から

- 経歴
 - ・川西市議会議員(2018.10~2022.10)
 - ・川西市教育委員(2012.10~2018.7)
 - ・兵庫県食の安全安心と食育審議会 委員
 - ・兵庫県芸術文化振興ビジョン検討委員会 委員 ほか

- 学歴
 - ・関西外国語短期大学 米英語学科 卒業
 - ・関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科
ハッピーキャリアプログラム女性リーダーコース 履修

公式ホームページ isobe-yuko.jp

いそべゆうこの活動を SNS で配信中!!

QRコード

Instagram, Facebook, Twitter, YouTube



前川西市議会議員

いそべゆうこ

自民党 Lib Dems

日本維新の会 改革。そして成長。

停滞する兵庫県・日本の現状を憂い、馴れ合いや前例踏襲型の政治を変えていかなければならないと議員を志し、兵庫県議会議員として活動して参りました。

先行きの見えないコロナ禍でも、維新の会は決断を先送りにせず、行動する政治を行ってきました。また、2025年には大阪・関西万博を控え、経済成長を兵庫県に確実に波及させていかねばなりません。

齊藤なおひろは徹底した行財政改革を進め、経済波及効果を特定の業界や団体に流すのではなく、子育てや福祉に税金を回し、実感できる政治を実現していきます。

1 さらなる行財政改革の断行と、デジタル社会に対応した新しい行政の実現

特定の団体とのしがらみや古い規制に縛られず、維新の改革を推し進め、財政の健全化・兵庫の成長・住民サービスの拡充を実現します。

2 教育・子育て施策のさらなる充実

子どもたちが国や文化の違いを乗り越えて力強く未来を生き抜く力を備えるための教育改革に全力で取り組み、「日本一子どもを産み育てやすい兵庫」を目指します。

3 兵庫の経済成長戦略と文化・スポーツ振興

異なる歴史文化や気候風土を有する旧五国からなる兵庫の多様性を活かした観光政策や高度なものづくり産業、地場産業、農林水産業の育成を強化し、地域経済の活性化と雇用を促進します。

生年月日 / 1992年4月5日

学歴 / 清風学園高等学校

京都大学経済学部卒業

職歴 / 京都大学在学中に起業

有限会社セントキャピタル代表取締役

2019年 / 兵庫県議会議員選挙 初当選

31歳

応援しています! 日本維新の会 共同代表 吉村洋文



日本維新の会公認

斉藤なおひろ

兵庫県議会議員選挙公報

令和5年4月9日執行

発行者 兵庫県選挙管理委員会

【投票日】

4月9日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

(一部の地域では、時間の変更があります。)

アンケートにご協力をお願いします

- 県選挙管理委員会では、選挙公報が有権者の皆さまに、適正に配布されていることを確認するため、簡単なアンケートを実施させていただきます。
- ご協力いただける方は、以下のQRコードを読み取っていただき、表示される「選挙公報到達確認情報入力フォーム」にて、①住所(〇〇市〇〇町〇丁目程度まで。地番やマンション名等の入力は不要。)と、②選挙公報が届いた日を入力してください。
- 県議選特設サイト(<https://senkyo.pref.hyogo.lg.jp/>)からもリンクを行っておりますので、そちらから入力いただくことも可能です。



川西市及び川辺郡

選挙区

(定数3名)

※この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。また、掲載順序はくじで決めたものです。